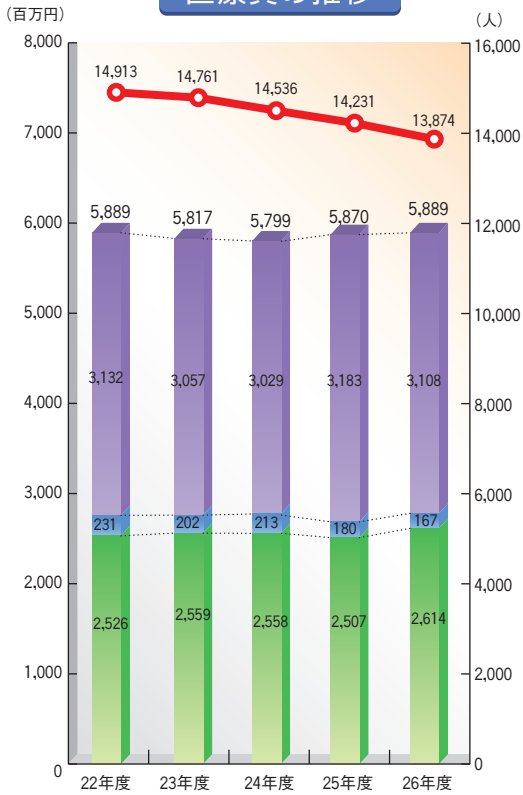


# 那須烏山市

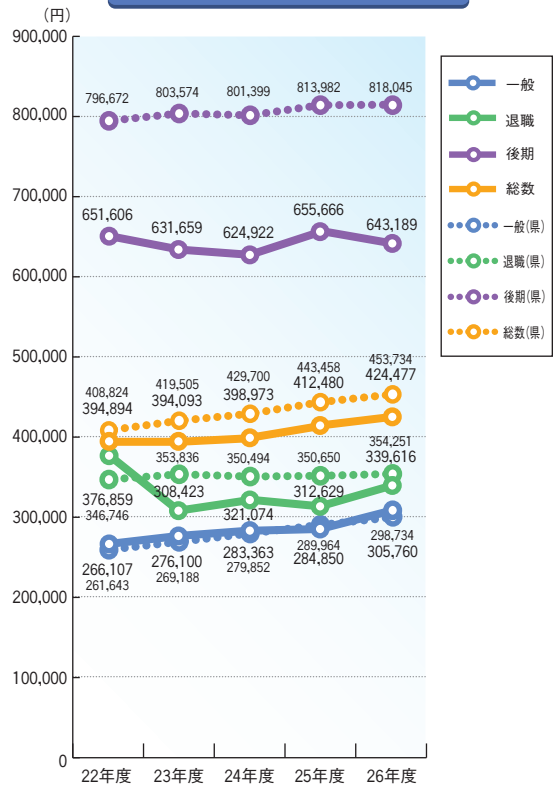
# 那須烏山市



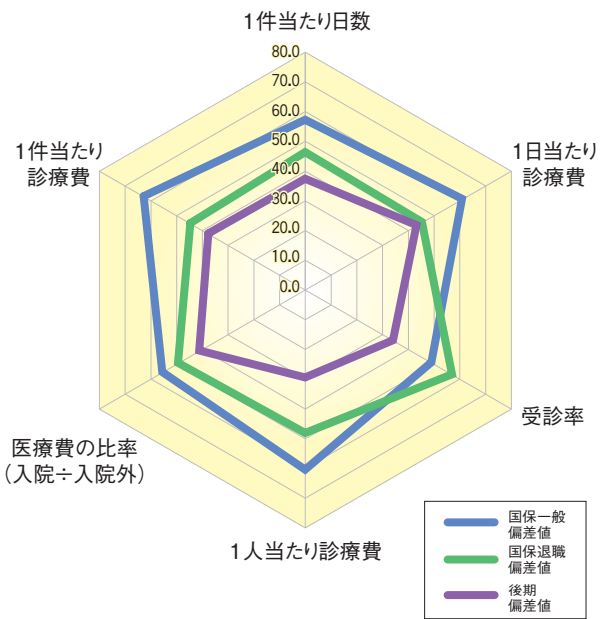
### 医療費の推移



### 1人当たり医療費の推移

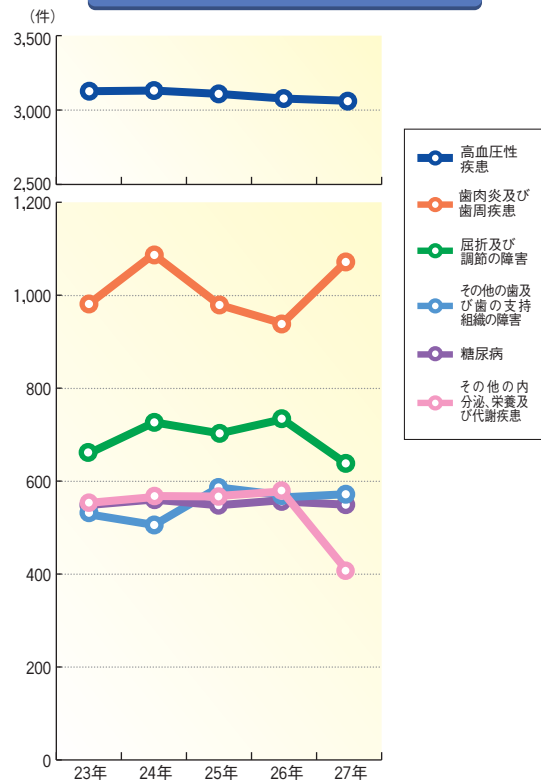


### 平成26年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)

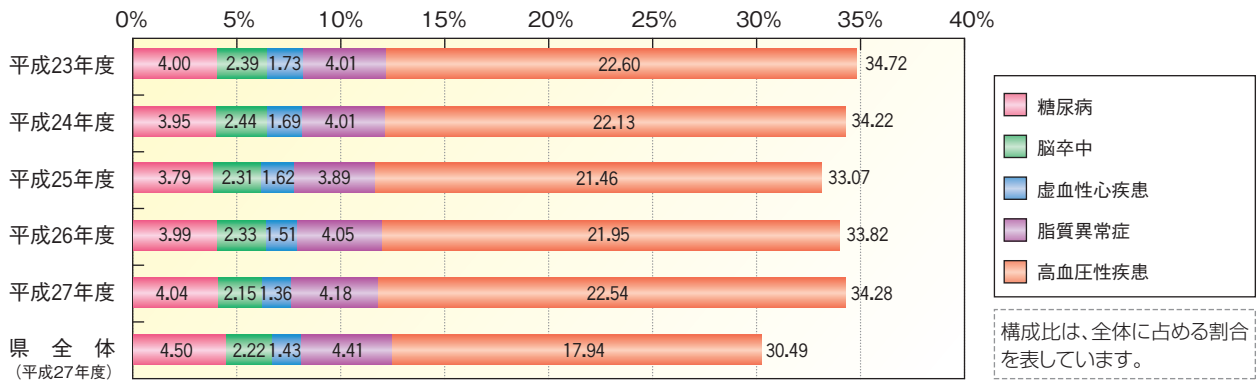


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

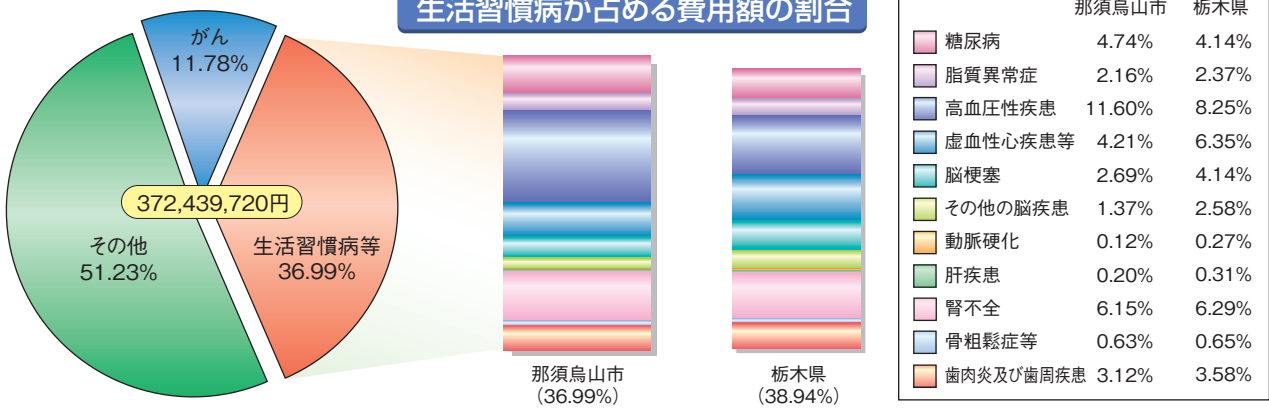
### 多受診疾病上位6位の推移



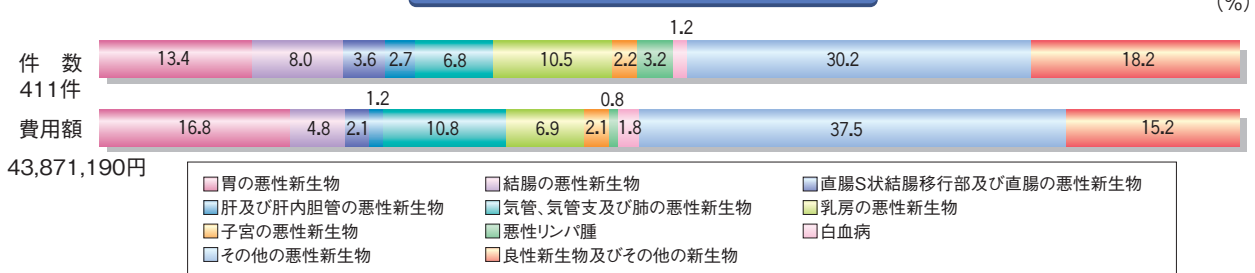
## 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



## 生活習慣病が占める費用額の割合



## がんの件数・費用額割合(部位別)



## 那須烏山市の状況

### ★医療費の状況及び被保険者数

平成26年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般2,613,938円(104.3%)、退職167,431千円(93.1%)、後期3,107,677千円(97.6%)で、全体では5,889,046千円(100.3%)と増加している。( )は前年度との比較。

平成26年度平均被保険者数は13,874人で、内訳は一般8,549人、退職493人、後期4,832人である。前年度比較すると全体で97.5%と減少している。

また、平成26年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は424,477円(11,997円増)、一般は305,760円(20,910円増)、退職は339,616円(26,987円増)、後期は643,189円(12,477円減)である。( )は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、一般は、受診率以外の諸率がいずれも高く、退職は受診率以外がいずれも低い偏差値となっており、後期は、全ての諸率において、低い偏差値となっている。

### ★疾病の状況

平成27年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位屈折及び調節の障害、4位その他の内分泌・栄養及び代謝疾患、5位糖尿病、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、中でも6位のその他の歯及び歯の支持組織の障害は件数前年比0.70、費用額前年比0.80となっている。

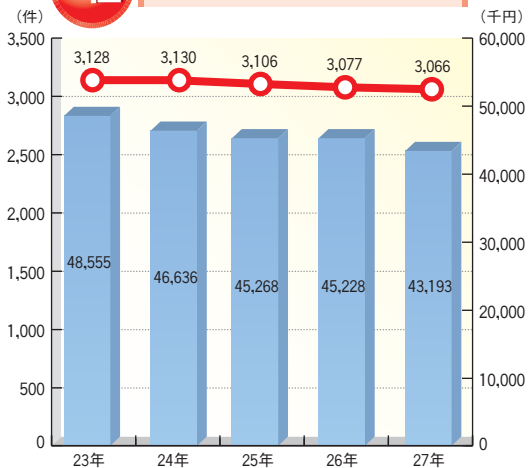
また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、県全体と比べ5疾病全体の構成比は高く、その中でも高血圧性疾患の占める割合が高い比率となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成27年5月診療分の総費用額が372,439,720円で、がんが11.78%、生活習慣病関連が36.99%を占めている(県全体 がん11.90%、生活習慣病関連38.94%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患11.60%、腎不全6.15%となっている。

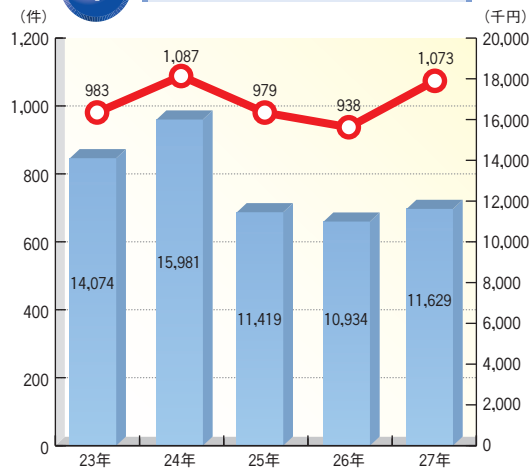
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、乳房の悪性新生物、費用額では、胃の悪性新生物、気管・気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

# 多受診疾病 上位6の年次推移

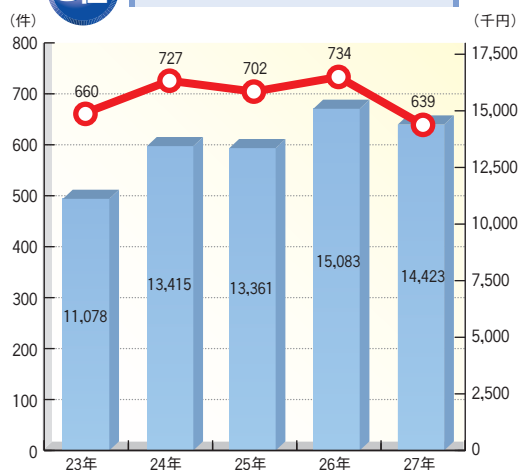
## 1位 高血圧性疾患



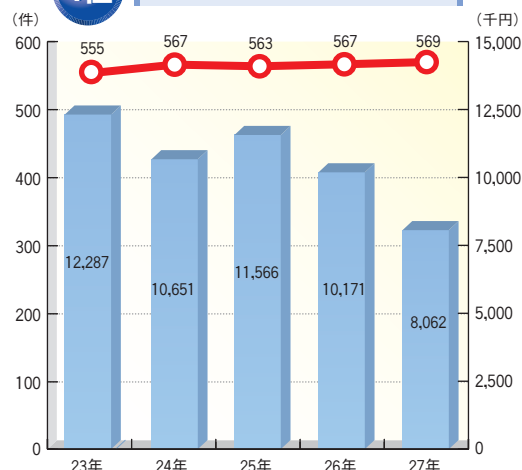
## 2位 歯肉炎及び歯周疾患



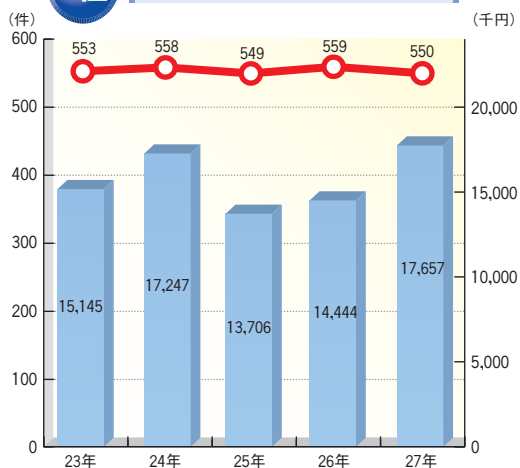
## 3位 屈折及び調節の障害



## 4位 その他の内分泌・栄養及び代謝疾患



## 5位 糖尿病



## 6位 その他の歯及び歯の支持組織の障害

